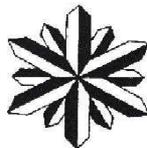


教育目標 豊かな創造性を磨き 現在及び
将来をたくましく生き抜く生徒の育成



- 活力のある一中生
- 団結力のある一中生
- 優しく力強い一中生

第2回IB集会開催!

17日(月)に第2回IB(アイディアバトル)集会を行いました。第1回は学年ごとで1学期に行い、今回は全校での開催でした。今回の話し合いテーマは、

私たちがメディアと共存し、正しく関わるには?

でした。ここでいうメディアは携帯端末、ゲーム機、テレビ、パソコン、タブレット等を含めます。すべての生徒が自分専用の物を持っているわけではありませんが、大多数がその環境にあるのは事実です。目の前にあるのが当たり前になった時代。10年もすれば別の問題が世の中で取り上げられていると思いますが、現在多くのご家庭で頭を悩ませている話題ではないでしょうか。だからこそ生徒自身が上手な付き合い方を自分で理解し、実践していく必要があるのだと思います。

会は、生徒会長佐藤琉仁さんの市子どもサミットで決まった取組の説明から始まり、その後全校生徒での討議に入りました。事前に【冬休み中の「約束づくり」の中で、「守られなかった約束」の理由は何か】【「守られなかった約束」が「守られるようになる」ためには、どんな解決策があるか】の二つについてワークシートに記入し、それを基に考えを伝え合いました。多くの生徒が堂々と発言し、それに対する共感的な反応もありました。「どうすればいいのかわかっている、あとは実行に移すだけ」と感じるとともに、生徒の発言にもあった「親に没収してもらおう」のように「子どもたちだけでは無理なのでは」とも思いました。持たせるか持たせないかはご家庭の判断によるものだと思います。お子さんがより一層学生の本分である学習に向かうことができるよう、ご家庭での環境をぜひ整えていただけたらと思います。

【IB集会のねらい】

- 1 集団討議の能力を鍛える。
- 2 授業での話し合い活動の力を集会に生かし、それを授業にも生かす。(往還)
- 3 集団で討議することの楽しさ、おもしろさを体感する。



※写真は、一中ホームページの「学校行事-Biog-」をご覧ください!

【守られなかった理由】

冬休み中の「約束づくり」の中で、「守られなかった約束」の理由は？

- ・ 時計を見ないで、時間を気にせず使っていたから。
- ・ 常に自分の手元にあるから。
- ・ 話し相手がないから。
- ・ 何時から始めたのか？あやふやになっていたから。
- ・ 通知音が聞こえてしまうから。

冬休み中の「約束づくり」の中で、「守られなかった約束」の理由は？

- ・ 友だちとの会話の途中でやめられないから。
- ・ まだいける、まだいける、まだもうすこし……。
- ・ やめたくても、やめたくても、やめられない。
- ・

【解決策】

「守られなかった約束」が「守られるようになる」ための解決策は？

- ・ 自分に対するペナルティを付ける。
 - 筋トレで追い込む。
 - 次の日の利用時間を制限する。
 - 〇週間禁止。
- ・ 親に没収してもらう。
- ・ 物事に優先順位を決める。
- ・ 時間（時計）を意識して行動する。

「守られなかった約束」が「守られるようになる」ための解決策は？

- ・ 自分の中のルールを作る。
 - 〇時までにはやめる。
- ・ 勉強時間＝スマホ利用時間？
- ・ 勉強をたくさんする。
- ・ 利用時間を記録に残す。
- ・ スマホ利用時間が終わったら、他の趣味に時間を使う。

「守られなかった約束」が「守られるようになる」ための解決策は？

- ・ 自分の目の届くところにデジタル時計を置く。

一人一人
「守ろうとしていく態度」
が大事です！



アプリはどんどん変わっていきます

「自分自身をコントロールする力」
が必要ですね！

